

はじめに

このたびは Vicair® リバティークッションをご購入いただき、誠に有難うございます。この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また「取扱説明書」は必ず大切に保管してください。

クッションは以下で構成されています。

本体

本体外側の素材はポリビニール製でできており、スマートセル™（トライアングル形状の小さなエアセル）が身体のラインに沿ってサポートします。またスマートセル™ にシリコンオイルをコーティングすることで、摩擦を非常に低いレベルにすることを可能にしました。

リバティークッションは 1 コンパートメントタイプで、リバティー 2 は 2 コンパートメントタイプです。空気抜きバルブは右後ろの位置に設定してください。

カバー

Vicair® リバティークッションには以下の 2 種類のカバーがあります。

- Comfair（標準仕様）
- Incontinence（失禁対応 お取り寄せになります。）

車いす上で安定した座位を保つために、裏面にはすべり止め加工を施しております。また、素材表面は快適でより高い効果を実現するためにデザインされた二方向に伸縮性のある生地（Two Way Stretch Fabric）を使用しております。

ペルビックスタビライザー

オプションとしてペルビックスタビライザーがあります。この商品はリバティー 2 とセットで使用すると半円形の形状が骨盤の後傾を防ぎます。

使用方法

クッションサイズを確認

最適なクッションをご使用いただくために、理学療法士や作業療法士などの専門家が販売業者にご相談いただき、身体状況と車いすサイズに適しているかを確認してください。

幅: クッションは車いすの座幅に合わせてお選びください。アームサポートまたはスカートガードのタイプにより、座幅より 2 cm 幅広のクッションでもご使用いただけます。またクッションがホイールのスポークに接触しないかを確認してください。

奥行き: クッションは車いすの座面の奥行きと同じか、または 2 . 5 cm ほど長めまでが最適です。

クッション本体をカバーに入れる

- 本体とカバーを箱から取り出します。
- カバーのファスナーを全開にします。
- クッション本体をカバーに入れます。クッション本体に描かれている取扱い方法図が裏面になるようにおきます。またクッションにあるバルブを後部右側になるようにおきます。
- カバーのファスナーを閉めてください。その際、本体を傷つけないよう注意してください。
- クッションご使用の際には、必ずカバーに入れてご使用ください。

ペルビックスタビライザーと併用してご使用になる場合

ペルビックスタビライザーはリバティー 2 と併用して使用できます。

- カバーのファスナーを全開にします。
- 本体底面部とカバーとの間にペルビックスタビライザーを差し込みます。文字が書かれたほうを上にして差し込んでください。
- ベルクロストラップ 2 本で、ペルビックスタビライザーの端をしっかりと固定してください。(図 A)
- カバーのファスナーを閉めてください。

取扱方法

クッションをフィッティング及び調整する場合は、理学療法士や作業療法士などの専門家による指導のもと、もしくは経験のある販売業者が行なってください。

- クッションを車いすの座面に置いてください。その際、ラベルが車いすのバックサポート側にくるように注意しておいてください。
- カバーのファスナーを開けて、本体のバルブを開けて下さい。
- ご使用になる前に初期設定としてクッションにあるバルブを開けた状態で、数分間クッションに座ってください。この間にクッション内の不要な空気を逃がすことによって、クッションの形状を作り上げることができます。
- 数分間座った後、バルブを閉めてカバーをしてください。
- アームサポートとフットサポートの高さの調整ができる車いすであれば、両方の高さが適切な位置に調整されているかを確認してください。

底つきのチェック方法について

臀部が底つきすることを防ぐために、初めてご使用になる前とバルブを開けて空気圧の調整を行なった際には、必ず底つきがないかを以下の方法で確認してください。

- およそ 20 分程度クッションに座ってください。
- クッションに座っている状態で、使用者の身体を少し前傾にさせてください。
- 理学療法士や作業療法士などの専門家、もしくは経験のある販売業者がクッションと座面の間に手を入れてください。
- 臀部が充分スマートセル™に覆われてサポートされているか、底つきがないかを確認してください。
- 底つきをしている場合は、すぐにご使用をおやめください。

クッション使用時の注意事項

皮膚の状態の確認

定期的に臀部の皮膚が赤くなっていないかをチェックしてください。もし 15 分以上赤みが消えなければ、何か問題がある可能性があります。その際は、すぐクッションの使用を中止し、理学療法士や作業療法士などの専門家もしくは、販売業者に早急にご相談ください。

気圧の高い場所での使用

スマートセル™ には空気が入っているため、飛行機などの気圧の高いところでの使用した場合、気圧の変化が原因で通常とは異なる設定をする必要がある場合がございます。 海拔 2 4 0 0 m 以上のところでの使用はおやめください。

車での使用

自動車内でクッションを使用する場合は、必ず車のシートもしくは車いすにクッションをしっかりと固定してください。衝撃を受けた際、クッションが飛び出る場合があります。

クッションの使用者が変わる場合

使用者が変わる場合は、本体とカバーを洗浄し、クッションの初期設定を再度行なってください。

カバーの交換

通常使用の場合、1 年に 1 回のカバーの交換をお勧めしております。カバーのみの販売も可能です。

可燃性

クッションは可燃性ですので、高温場所や熱源のそばに置かないでください。

メンテナンス

注意: スチーム、ガス滅菌やオートクレーブ滅菌などの使用はご遠慮ください。このクッションは高温圧縮に耐えることができません。

スマートセル™の破損状況の確認

3 ヶ月ごとにスマートセル™が破損していないかどうかを確認してください。極度の損傷や大量のセルが破損した場合は、ご使用をおやめください。

本体のクリーニング方法

- 布に中性洗剤を混ぜた水溶液を染み込ませて、拭いてください。落としにくい汚れの場合は、まず汚れた部分を中性洗剤で落としてから全体を拭いてください。
- 刺激性の強いクリーナーや研磨剤の入ったクリーナーなどは変形の恐れがありますので、ご使用にならないでください。
- クッション本体を洗濯機で洗わないでください。

カバーのクリーニング方法

カバーは裏向けにして洗濯ください。洗濯機の使用が可能です。詳細はカバー裏面についている洗濯タグを参照ください。

保証規約

保証の範囲は本体のみの保証になります。

保証期間はご購入後 1 カ年です。

但し、次の場合は保証期間内であっても有料になります。

- * 取扱い上の過誤ならびに不注意による故障。
- * 製品に改造を加えた場合での故障。
- * 天災などの不可抗力によって生じる損害や故障。
- * カバーなどの消耗品。
- * 保証書にお買い上げの店名の記載、捺印のない場合。
- * 保証書の提示がない場合。

保証期間中に万一故障が生じた場合は、ご購入店もしくはラックヘルスケア株式会社へ保証書を添えてお申し出ください。